

週間漁海況情報—第5号

平成23年1月31日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/taffts/sc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究所

1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図

(H23.1.31)を示した。

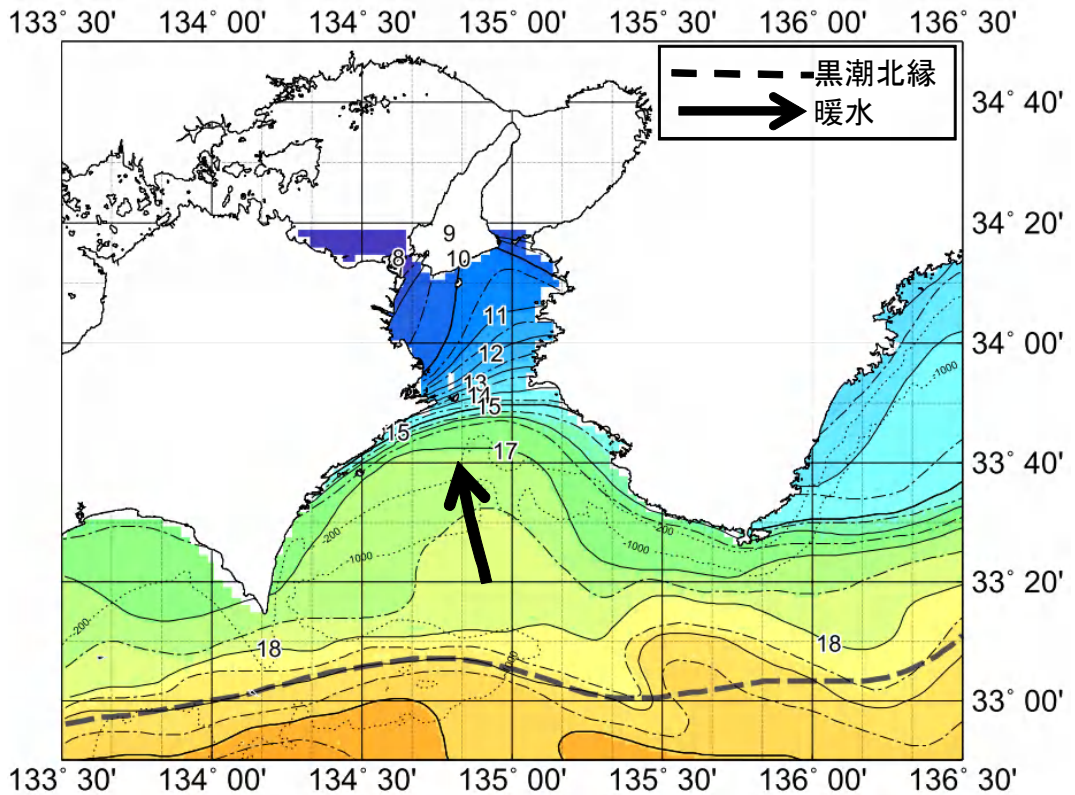
黒潮は、室戸岬・潮岬沖ともやや離岸している。室戸岬以西では、都井岬沖でかなり離岸、足摺岬沖でやや離岸している。

黒潮本流の表面水温は、18～20℃台である。

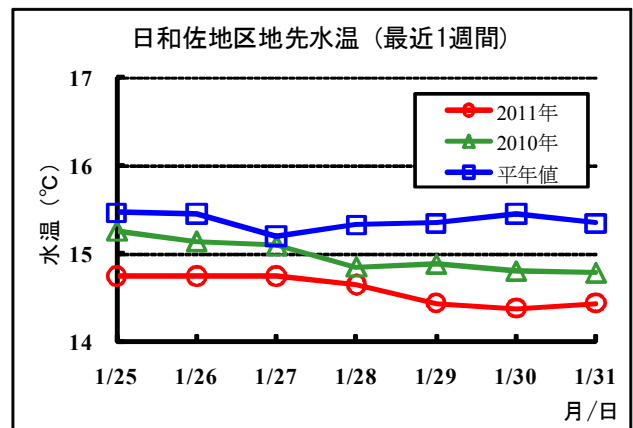
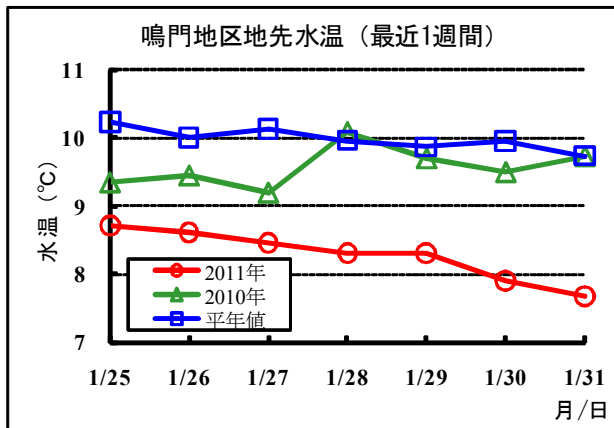
徳島沿岸の表面水温

は、播磨灘で8℃台、紀伊水道で8～13℃台、海部沿岸で13～17℃台である。

紀伊水道外域では、中央部から緩やかな暖水流入がある。内海系水と黒潮系暖水との潮境は海部沿岸上灘から伊島周辺にかけて確認できる。海部沿岸上灘では14℃以下の内海系水に覆われている。



地先水温 最近約1週間の地先水温は、鳴門地区で「低め」～「やや低め」の7.7～8.7℃、日和佐地区で「やや低め」の14.4～14.7℃、牟岐地区は「やや低め」～「やや高め」の14.5～15.8℃で推移した。



* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め(やや低め)：±0.50～1.49、高め(低め)：±1.50～2.49、かなり高め(かなり低め)：±2.50以上

2. 海況の経過

延縄：海部沿岸で、カワハギが0.4トン(1日1隻当たり40kg)、大主体にサバフグが0.2トン(同14kg)水揚げされた。

建網：海部沿岸で、中主体にヒラメが0.4トン(同6kg)水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、アオリイカが1.3トン(同11kg)、キビナゴが0.3トン(同27kg)、大・小主体にマアジが0.3トン(同31kg)、小主体にマルアジが0.4トン(同15kg)水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸で、大主体にスルメイカが0.5トン(同116kg)、小小主体にマアジが0.2トン(同48kg)水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、大主体にアオリイカが0.7トン(同9kg)、紀伊水道で大・中主体にサワラが0.2トン(同12kg)水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 01月24日～01月30日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	カワハギ	10	403	40	
		サバフグ	14	198	14	大主体
建網		ヒラメ	60	372	6	中主体
小型定置網		アオリイカ	118	1,259	11	
		キビナゴ	11	293	27	
		マアジ	11	340	31	大・小主体
		マルアジ	24	359	15	小主体
大型定置網		スルメイカ	4	464	116	大主体
		マアジ	4	190	48	小小主体
釣り		紀伊水道	アオリイカ	81	729	9
	サワラ		16	196	12	大・中主体

週間予報：黒潮は室戸岬沖・潮岬沖ともに「やや離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「やや低め」の8℃台、日和佐地先は「やや低め」の14℃台で推移する見込み。

お知らせ（重要）：

水産研究所の携帯版ホームページアドレスが変更になりました。

QRコード読み取り機能付きケータイをお持ちの方は、右のQRコードからホームページに移動できます。お気に入りに登録されている方は、変更をお願いします。

水産研究所携帯版ホームページアドレス

<http://mobile.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/>

